

VDPI-MVP6 Professional EditionとStandard Editionの製品機能一覧

機能		Professional Edition	Standard Edition
入力	入力データ(CSV、タブ区切り、ContactXML)	○	○
	文書(はがき、チケットなどの両面／片面)	○	○
	文書(ページ物)	○	—
ボックス	最大ページサイズ(1200×1200mm)	○	○
	宛名ボックス(ハガキ)	○	○
	人名ボックス(人名登録、振り仮名)	○	○
バーコード	バーコードボックス(郵便バーコード、QRコードモデル2)	○	○
	バーコードボックス(JAN 8／13、ITF 6／14／16、CODE 39／128、UPC A／E、NW7)	○	—
	画像ボックス(JPEG、EPS、TIFF、BMP、WMF、PDF)	○	○
一括	一括ボックス(自動変形機能)	○	○
	表組みボックス(浮動黙)	○	—
	多丁付け(串刺し機能／台紙内優先)	○	○
出力	平とじ、中とじ面付け(回し折り自動割付)	○	—
	Fiery FreeForm	○	○
	PPML (ZIPアーカイブあり／なし)	○	—
PDF	PDF(標準エンジン／Adobeエンジン) ^{*1*2}	○	○
	任意分割出力	○	500枚固定
	台紙指定出力(範囲／個別指定、表と裏別指定)	○	○
コメント	コメントのバーコード対応	○	○
	フィルタ実行	○	○
	レイアウト一覧(複数ページ確認)	○	—
ツール	ボックスライブラリ(テンプレート選択)	○	—
	印刷エラーチェック(文字あふれを事前チェック)	○	○
	イメージバリアル ^{*3*4}	○	—
組版	データ加工(半角変換、全角変換、漢数字変換、置換、文字列付加、郵便カスタマバーコード生成)	○	○
	基本組版(文字属性、ナンバリング、ルビ、上、中、下線、インラインオブジェクト)	○	○
	拡張組版(割注、罫書き、振り分け、縦中横、合成、フィルルーチン、インデックス、分数、自動変形、アクセント他)	○	○ ^{*4}
組版モード	組版モード(連続縦中横) ^{*5}	○	○
	特色対応(TOYO、DIC)	○	○
	単位(ポイント、級数、ミリ)	○	○
その他	簡易カタログ	○	—
	MXP for VDPI-MVP6 ^{*6}	○	—
	MJF for VDPI-MVP6 ^{*6}	○	—
パンドル	基本7書体 ^{*7*8}	○	○
	新正楷書 CBSK1 ^{*8} 、バーコード書体	○	—

*1:Adobeエンジンを利用するにはAdobe Acrobat 8 Professional／Adobe Acrobat 9 Proが別途必要です。

*2:Adobe製品(Acrobat、Photoshop)が複数バージョンが混在する環境では正常に動作しません。

それぞれのバージョンのみがインストールされた環境でお使いください。

*3:Adobe Photoshop CS3／CS4／CS5が別途必要です。

*4:組版設定用ダイアログは搭載されていません。

*5:一行ボックス、複数行ボックスで指定が可能です。

*6:Professional Edition用の支援ツールです。

*7:基本7書体:ロコミンL-L、中ゴシックBBB、太ミンA101、太ゴB101、じゅん101、見出ミンMA31、見出ゴMB31

*8:Adobe-Japan1-4と1-5をバンドリします。ただし、じゅん101のAdobe-Japan1-5は含まれません。

■ 推奨動作環境

OS	Microsoft Windows XP SP3／Windows Vista SP2／Windows 7 Professional (いずれも64Bit版は未対応)
CPU	マルチコアプロセッサ 2GHzクラス以上
メモリー	2GB以上
ディスク装置	CDまたはDVDドライブ
ディスプレイ	1280×1024以上の解像度
ビデオカード	32bit以上
ディスク容量	1GB以上の空き容量のあるHDD
ポート	USBポート(ハードウェアキー装着時)
PostScriptプリンター	PostScriptレベル2以上(レベル3を推奨)

*9:KONICA MINOLTAロゴ、シンボルマークおよびThe essentials of imaging(はコニカミノルタホールディングス(株)の登録商標です)。

*10:Adobe PostScriptは、アドビシステムズ社の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

*11:Windowsは、マイクロソフト社の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

*12:DIC、DICカラーガイド[®]およびプロセスカラーノートは大日本インキ化学工業株式会社の登録商標もしくは商標です。

*13:カラーファインダーは東洋インキ製造株式会社の登録商標です。

*14:その他のブランド名および製品名は各社の登録商標または商標です。

*15:製品改良のため、仕様・機能・価格を予告なく変更する場合があります。

*16:本紙掲載の商品の色刷り印刷のたとえ実物と異なる場合があります。

*17:本紙掲載の商品には消費税は含まれておませんので、ご購入の際は別途申し受けます。



ご使用上の注意

- 安全に使用していくために、取扱説明書記載以外の取り扱いや操作はおやめください。
- 不測の事故等によりハードディスクに保存したデータが破壊されることもあります。
- 大切なデータは必ずMOやCD-R等リムーバブルメディアにも保存するようバックアップ作業をしてください。
- 校正洩れを防ぐために、校正作業は最終工程の出力物で行って下さい。

コニカミノルタビジネステクノロジーズの生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。国内グループ販売会社の全拠点での認証を取得しています。

〈国内総販売元〉

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

コニカミノルタ日本橋ビル

〈製造元〉

株式会社モリサワ

〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東2-6-25

お問い合わせは、当社へ。

——**お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽にどうぞ**——

お客様相談室 ☎ 0120-805039

受付時間は土、日、祝日を除く9:00～12:00、13:00～17:00でお受けします。

■おこわり 確認のためお問い合わせ内容を録音させていただいております。ご了承下さい。

■製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。<http://bj.konicaminolta.jp>



KONICA MINOLTA

VDPI-MVP6

オンデマンドプリンター用 可変印刷ソフトウェア



優れた「日本語対応」。最適化された面付け・ジョブ制御。

より多くのユーザーニーズに応える

オンデマンド用 バリアブルプリントソフトウェア。

VDPI-MVP6でさらに広がるオンデマンドプリントビジネス

活用事例のほんの一例を紹介

▶ ダイレクトメール

宛名だけでなく、大切なお客様にあわせた情報や写真を印刷することができます。

▶ 名刺・紹介カード

事業所名変更や住所変更時にデータベース修正のみで再印刷が可能です。

▶ 会員券・チケット

通し番号ナンバリングのみだけではなく、顧客の名前や会員番号の印字も同時に印刷可能です。

▶ 認定書・各種証明書

美しい日本語縦書きに加え、氏名や認定階級等を同時に印刷可能です。

▶ 剟求書・領収書

宛名に加え詳細な内容や、顧客の担当・問い合わせ先などの印刷もできます。

▶ POP・バーコード

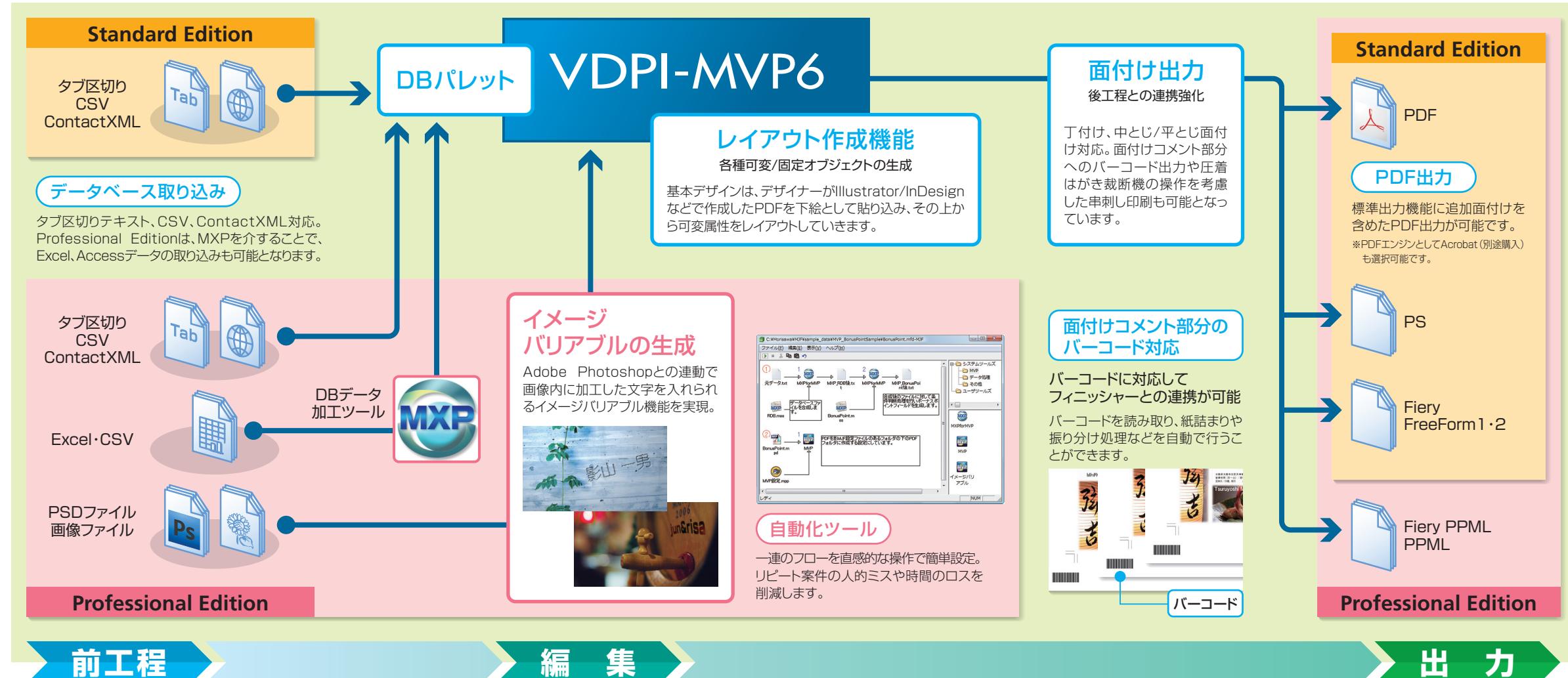
多彩なバーコードに対応しPOP以外の用途にも利用できます。また、小さなPOP類も印刷時の面付け設定により用紙を無駄なく使用できます。



The essentials of imaging

高品質組版を実現する可変印刷 ソフトウェア。

簡単な操作で データベース入力 → レイアウト → 面付け出力 まで一連の作業が可能です。



Professional Editionの
強力なサポートツール

捨てられないインパクトのあるDMを作成する
イメージバリアル生成機能

VDPI-MVP6+Photoshopの連携で
イメージバリアルを実現

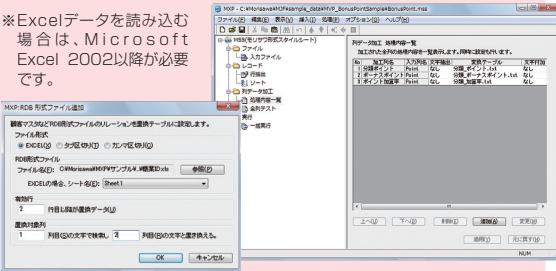
Photoshopのテキストレイヤーに可変テキストを挿入し、VDPI-MVP6のデータベースと連動したイメージバリアル効果を作成することができます。



データベースの簡易加工、前処理支援ツール
「MXP for VDPI-MVP6」

前処理での高度な置換処理やデータ抽出を
簡単操作で実現

データの抽出や並べ替え、正規表現を利用した文字置換が可能
です。また条件を設定して必要なデータだけを取り出せます
ので、顧客条件に合わせ文字列加工が行えます。



一連のワークフロー簡単自動化ツール
「MJF for VDPI-MVP6」

直感的な操作で自動化作業を簡単作成
準備時間の短縮と設定ミスを削減



■データ加工(字種)

データタイプの詳細設定は半角・全角の入力が混在していても統一が可能。データの前後に文字列を付加したりルビをふることも可能。データタイプ別にダイアログが用意されています。

例)郵便番号の文字列を加工した場合

加工前	556-0012	加工後	556 0012 〒556-0012
-----	----------	-----	-----------------------

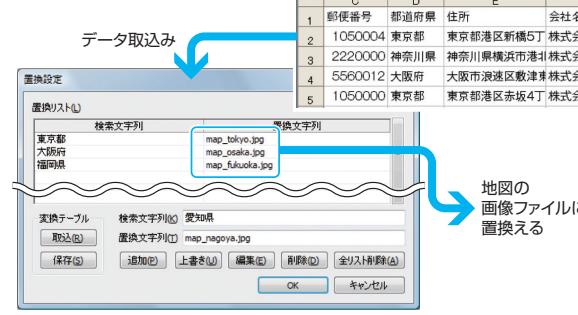
■宛名・人名自動配置

住所/会社名/部署名など、宛名に必要な項目を指定するだけで最適なレイアウトに自動組版する「宛名ボックス」。人名の文字アキやルビを自動調整する「人名ボックス」があります。組版をはじめとする日本独自のレイアウトに対応しています。



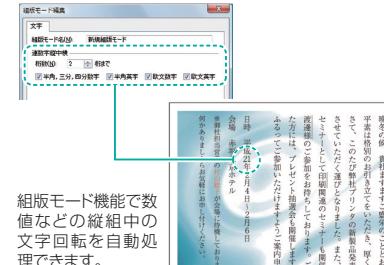
■データ加工(文字列置換)

データベース側での表現がパターン化されているような項目(アンケート結果が数値、会場など)の場合、VDPI-MVP6側で一定の文字列に置換ができます。



■複数行ボックス

可変データの内容を複数行の文章内に含めることが可能。組版コマンドを使うことで日本語特有の様々な組版機能が使えます。



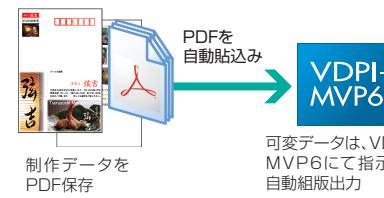
■一行ボックス

可変データの内容で最大行長を超えた場合でも自動フィットします。文字幅だけ、文字高も含めたの指定なども可能です。



■画像貼り込み

デザイン部門で作成されたEPS・PDFデータの貼り込みが可能。単ページはもちろん複数ページPDFの一括取り込みも自動で貼り込めます。※別途Acrobat 8 or 9が必要になります。



■OpenTypeによる外字

日本語OpenTypeフォントの豊富な文字種が使用できますので、人名に必要な「渡辺」の「辺」の異体字や「つち吉」などのJISコードやUNICODEに含まれていない外字も組版、印刷が行えます。



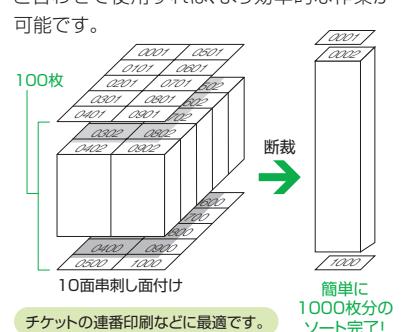
■バーコード対応

はがき印刷で必要な、郵政カスタマ、QRコード(モデル2)を使用可能。Professional Editionなら、JAN8/13、ITF6/14/16、Code39/128など製造系で求められるバーコードも作成できます。



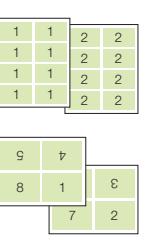
■串刺し面付け

面付けを断裁した時に、データの順番になるような面付けが行えます。単純に並べただけでは断裁後の紙の束が通し番号順には並びませんが、下記のように串刺し面付けをすれば、後加工の手間がかかりません。また、分割出力と合わせて使用すれば、より効率的な作業ができます。



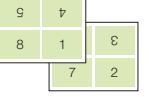
■多面付け

両面配置・面付け数・面付けの並び(同じ内容、左右、上下、任意)も指定可能。



■ページ面付け

中とじ(右開き/左開き)・回し折り(天袋/地袋、背表、背丁、コメント)が設定できます。



簡単操作でデータベース連動の
簡易カタログやチラシ、席次表を作成

